

セミナーのご案内

回				
覧				

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします

ニューキャンパスシリーズ 38(通算 402 回)

2008 年 11 月 21 日(金)

大学固有の特性と構造

アカデミック・ハラスメント対策の本格展開

ニューキャンパスシリーズ 39(通算 405 回)

2008 年 12 月 4 日(木)

啓発活動のステップアップ

セクハラ防止対策の実効化 体験型研修と防止の仕組みの実際

大学固有の特性と構造

アカデミック・ハラスメント対策の本格展開

～アカハラとは／処分・裁判の争点／規程・体制整備／相談・啓発の急所～

- ※ [法的責務] アカハラの最近動向／ガイドライン・規則・規程・懲戒基準等の留意点
- ※ [体制整備] 取り組みの前提／相談・対応・解決システム／二次被害・加害防止／予防活動
- ※ [二松學舎大学] 防止規程と運用／相談と初期対応／学生・教職員への研修とアンケート調査
- ※ [明治大学] セクハラからハラスメント対策への移行／相談の新たな流れ／相談事例を通して

● 講師陣 ●

井口 博 氏	／	東京ゆまにて法律事務所 弁護士
改田 明子 氏	／	二松學舎大学 文学部教授、ハラスメント防止アピール委員長
原田 千恵子 氏	／	明治大学 学生相談室事務長・カウンセラー
吉武 清實 氏	／	東北大学 高等教育開発推進センター教授、学生相談所カウンセラー

2008 年 11 月 21 日(金) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)

啓発活動のステップアップ

セクハラ防止対策の実効化 体験型研修と防止の仕組みの実際

～人権・ジェンダー意識の深耕／差別・セクハラ体験プログラムの実際／
大学の意志・ルールの明確化／性をめぐるコミュニケーションの成立とは～

- ※ [差別体験プログラム] 防止研修再考／ジェンダー視点／性差別疑似体験ワークショップ
- ※ 使える仕組みとは／相談・苦情申し立ての実際とロールプレイ／万全の体制はありえるのか
- ※ [インタビュー] 映画監督・プロデューサーとしての人生／女性側の視点の「性」／セクハラ、ストーカー、性暴力の心理と行動／男たち女たちへのメッセージ

● 講師陣 ●

内海崎貴子 氏	／	川村学園女子大学准教授
丹羽 雅代 氏	／	NPO 女性の安全と健康のための支援教育センター運営委員、 和光大学ハラスメント委員会外部委員
浜野 佐知 氏	／	映画監督・プロデューサー、旦々舎 代表取締役

2008 年 12 月 4 日(木) 剛堂会館ビル 会議室 (東京・麹町)



地域科学研究会・高等教育情報センター

[参加要領]

日時 : ニューキャンパスシリーズ 38 **アカデミック・ハラスメント対策の本格展開**
 2008年11月21日(金) 9:40~16:50
 会場 : 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)
 (東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」A1 番出口より徒歩3分)
 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833

日時 : ニューキャンパスシリーズ 39 **セクハラ防止対策の実効化**
 2008年12月4日(木) 10:00~16:40
 会場 : 剛堂会館ビル(明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
 (東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口 徒歩4分/南北線・半蔵門線「永田町駅」9 番出口
 徒歩6分、JR「四ツ谷駅」徒歩10分)
 東京都千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362

参加費 :


	ご一名 (資料代を含む)	メディア参加 (資料及び収録カセットテープ送付)
ニューキャンパスシリーズ 38 アカデミック・ハラスメント対策の本格展開	40,000 円 (消費税込)	41,000 円(送料、消費税込)
ニューキャンパスシリーズ 39 セクハラ防止対策の実効化	41,000 円 (消費税込)	27,000 円(送料、消費税込) ※内海崎氏の部分のテープは配布できません。

※参加費の払い戻しはしませんので、申し込まれた方の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
 ※キャンパスセクシュアルハラスメント全国ネットワーク会員(個人)、またはアカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク正会員(個人)の方は特割しますので、お申し込みの際にお申し出下さい。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または Email にてご送付ください。
 受講証と会場地図を送付しますので必ずご確認ください。

支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払い・請求後の振込みがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 *郵便振替 : 00110-8-81660
 口座名 (株)地域科学研究会
 (なお、ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒ <http://www.chiikikagaku-k.co.jp> E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp

お申込み・お問合せ  地域科学研究会 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 高等教育情報センター TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書		2008年 月 日
■ニューキャンパスシリーズ 38	アカデミック・ハラスメント対策の本格展開	
<input type="checkbox"/> 当日参加	<input type="checkbox"/> メディア参加	
■ニューキャンパスシリーズ 39	セクハラ防止対策の実効化	
<input type="checkbox"/> 当日参加	<input type="checkbox"/> メディア参加	(□の中に✓印を入れてください)
勤務先 _____		
所在地 〒 _____		
TEL _____	FAX _____	連絡部課・担当者 _____
参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス
(通信欄) 支払方法(現金書留・郵便振替・当日払い・銀行振込) 請求書(要 不要)		

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
9:40 } 11:30	<p align="center">アカデミック・ハラスメント対策と大学法人の責務 ～アカハラ事案と処分、裁判例/大学として必要な規則、規程と調査、懲戒処分の運用～ 東京ゆまにて法律事務所 井口 博</p> <ol style="list-style-type: none"> アカデミック・ハラスメントの最近の動向 <ol style="list-style-type: none"> アカデミック・ハラスメントの現状 大学の対応の現状 最近の処分と裁判例の争点 アカデミック・ハラスメントと大学の対応 <ol style="list-style-type: none"> 相談員としての留意点 防止対策委員会が被害申立を受けたときの留意点 調査委員会での調査における留意点 調査委員会での調査報告書のまとめ方 懲戒審査委員会での審査の進め方 懲戒処分の決定とその基準 懲戒処分以外の措置とその問題点 大学として必要な規則と規程 <ol style="list-style-type: none"> アカデミック・ハラスメントに関するガイドラインと必要な規則、規程 懲戒処分に関する学内規定とその問題点(就業規則、懲戒規程、懲戒基準、事件公表に関する基準等) アカデミック・ハラスメントと大学の法的責任 <ol style="list-style-type: none"> 加害者の責任 大学法人の責任 大学の役職者の責任 アカデミック・ハラスメントの防止対策 <ol style="list-style-type: none"> 加害者にならないための5つのチェックポイント 被害者にならないための5つのチェックポイント 大学として必要な対策5つのチェックポイント <p align="right">〈質疑応答〉</p>
11:40 } 13:00	<p align="center">〔二松學舎大学〕キャンパス・ハラスメント対策の展開 ～ハラスメント相談における初期対応と防止活動の取り組み～ 二松學舎大学 改田 明子</p> <ol style="list-style-type: none"> 本学のハラスメント防止規程とその運用 <ol style="list-style-type: none"> ハラスメントの定義 ハラスメント防止のための組織 相談の受付から解決までの手続き 相談段階での対応 <ol style="list-style-type: none"> 相談しやすい組織を目指して 相談員と検討委員会の役割 啓発活動の取り組み <ol style="list-style-type: none"> 学生・教職員・ハラスメント防止委員の研修 学生対象・教職員対象アンケート調査 今後の課題 <p align="right">〈質疑応答〉</p>
14:00 } 15:20	<p align="center">〔明治大学〕キャンパス・ハラスメント対策の課題と展開 ～防止・相談・対応に沿った体制整備強化の経緯～ 明治大学 原田 千恵子</p> <ol style="list-style-type: none"> 明治大学におけるハラスメントの基本的理念 <ol style="list-style-type: none"> 学生相談室からスタートしたセクシュアル・ハラスメント対応 ハラスメント概念の拡大(アカデミック、パワー) セクシュアルからキャンパス・ハラスメント対策への移行と体制 <ol style="list-style-type: none"> 学生相談室で行なうセクシュアル・ハラスメント相談の限界 相談の新たな流れ～相談窓口/対策室/対策委員会/担当相談員の決定～ 独立部署としての対策委員会の構成と役割(第三者機関との関わり) キャンパス・ハラスメント相談事例を通して <ol style="list-style-type: none"> 相談内容の質的・数的・人的変化 守秘義務に関連して インターネットの介在 相談者の精神的安定の問題 今後の課題 <ol style="list-style-type: none"> 問題解決に向けての迅速性 学内連携をどう取るか その他 <p align="right">〈質疑応答〉</p>
15:30 } 16:50	<p align="center">大学におけるハラスメント防止・相談・対応体制の整備 東北大学 吉武 清實</p> <ol style="list-style-type: none"> 取り組みの前提 <ol style="list-style-type: none"> 問題の理解、位置づけ 実態把握 相談・対応システム <ol style="list-style-type: none"> 規程・ガイドライン: ハラスメントの定義と適用範囲 組織: 対策委員会、相談窓口、解決の種類と委員会 相談と申し立て 対応(解決)システム <ol style="list-style-type: none"> 対応・解決の流れ 「調整」という解決、調査による解決 二次被害、加害の防止と保護措置 予防活動 <ol style="list-style-type: none"> 学生向け 職員向け <p align="right">〈質疑応答〉</p>

時間	講義項目
<p>10:00 ~ 12:20</p>	<p>セクハラ防止教職員研修の新展開 差別体験プログラムの実際 ~体験が導くジェンダー・バイアスの気づきと意識改革~ 川村学園女子大学 内海崎 貴子</p> <p>1. セクハラ防止研修再考 気づきの必要性 (1) 教育現場におけるセクハラの実態 (2) 見落としがちなジェンダー・ハラスメント (3) セクハラ防止に必要なジェンダー視点</p> <p>2. 性差別疑似体験ワークショップ (1) 趣旨説明と進め方、注意事項 (差別言動を受けることの理解確認) (2) アイスブレイキング (3) 差別体験授業 (4) 体験の振り返り (5) ファシリテーターによるジェンダー視点の学習</p> <p>3. 差別体験授業による研修の構造 (1) 疑似体験によるジェンダー・バイアスへの気づき (2) 体験の振り返りによる自己省察と参加者間の共通理解形成 (3) 客観的学習によるジェンダー視点の獲得</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>性差別疑似体験ワークショップは、人数上限がありますので、お早めにお申し込みください。 なお、この体験部分を受ける・受けないは趣旨説明を聞いた後に選択していただきます。</p> </div> <p style="text-align: right;">(質疑応答)</p>
<p>13:20 ~ 15:00</p>	<p>全学で取り組むハラスメントのないキャンパスづくり~防止につながる有効な仕組みの実際 ~和光大学等の最近のセクハラ問題の動向をふまえて/相談員・防止委員への研修課題~ NPO 女性の安全と健康のための支援教育センター 丹羽 雅代</p> <p>1. 問題を顕在化させにくい、解決が困難な場所に共通すること (1) ジェンダー・バランスとジェンダー・バイアス・カルチャー (2) パワー構造の強さ/大学像の変化/学生像の変化/被害者の受けるダメージの大きさ</p> <p>2. 使える仕組み~相談・苦情申し立ての実際とロールプレイ (1) 相談時の留意点~二次加害につながる言動とは (2) 調査・調停を担当するときの留意点 (3) 相談員の研修課題~ロールプレイ (4) 大学の意思決定とルール of 明確化</p> <p>3. 万全の体制はあり得るのか~あらゆる組織は間違いを起こしうる、常に振り返る (1) ハラスメントは表面化しなかった/させなかった~責任はパワーを持つ側にある (2) 防止と啓発が一番~人権やジェンダー意識が身近に感じられる本気での取り組みを (3) 予防のための意識と行動のチェックポイント</p> <p style="text-align: right;">(質疑応答)</p>
<p>15:10 ~ 16:40</p>	<p>〔インタビュー〕“セクハラ”“ストーカー”“性暴力”ということ ~感情はより大きな感情の中でしか揚棄されない~ ~心の中にめばえた感情を、幸せな関係性にいかに育てうるか~ 映画監督・プロデューサー 浜野 佐知 聞く人 地域科学研究会KKJ 青野 友太郎</p> <p>1. 映画監督・プロデューサーとしての人生~“99.8%は映画” (1) 高校時代~映画監督を一生の仕事に (2) 修業時代~若松プロからのスタート (3) ピンク映画~300本余の作品群~「性」を女性側の視点から描く (4) 一般映画(いわゆる)~旦那舎の設立と経営~尾崎翠『第七官界彷徨』との出会い、その後</p> <p>2. 生命、女・男そして人間として~“フェミニズム”を超えて (1) セクハラ、ストーカーの心理と行動 (2) 性暴力の心理と行動 (3) 男たちそして女たちへのメッセージ~世界各地での上映・講演活動の中から</p> <p style="text-align: right;">(質疑応答)</p>

浜野 佐知(はまの・さち)氏 プロフィール

1948年徳島生まれ。高校時代から映画監督を目指し上京する。当時、映画界は男性中心の社会で、女性を演出部として採用するような前例は皆無だった。68年から映画製作プロダクションで助監督として製作にたずさわり、71年に監督デビュー。84年に映画製作会社旦那舎を設立。

【作品】1998年「第七官界彷徨・尾崎翠を探して」、2001年「百合祭」、06年「こほろぎ嬢」

【受賞】1998年 日本インディペンデント映画祭で林あまり賞

2000年 第4回女性文化賞

02年 イタリアトリノ国際女性映画祭でセコンド・プリミオ(準グランプリ)

03年 アメリカフィラデルフィア国際映画祭、ブラジルミックスブラジル国際映画祭でグランプリ

【活動、著作】2002年1月~3月 文化庁派遣の芸術家海外研修員として渡仏

05年1月『女が映画を作るとき』(平凡社新書)を出版

1998年以降、「日本女性会議2001」、各地の女性センター、女性映画祭をはじめ、世界各地の映画祭に出品。国内外からの支持・注目を集めており、上映会や講演会で活躍中。

作品などの詳細は旦那舎(たんたんしゃ)ホームページへ!! ⇒<http://www.h3.dion.ne.jp/~tantan-s/>